



Obihiro Rotary Club

District 2500 Rotary International

No. 2854

第3172回例会

平成21年8月26日

2009-10年度 国際ロータリーのテーマ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS
(ロータリーの未来はあなたの手の中に)

方針 修練

会長 清水 茂彰

■プログラム (理事会)

国際ロータリー第2500地区ガバナー 山本 信男 様



皆さんの為になる、心に残る話の一つも出来ませんがよろしくお願ひ致します。原点回帰、歴史は繰り返すとも言われます。歴史を学ぶことが現在を知ることですし、未来を予知する能力を養うことになります。

今年の私たちの地区大会の基調講演をしていただくことになっております。長崎県の、佐古亮尊パスト・ガバナーが書かれた「ロータリーの森を歩く」を読みますと、冒頭に、「ロータリーは思想である」と書かれています。入るのも自由、出るのも自由であることであるから社交クラブであるとも言われています。他の社交クラブとの違いは優秀な会員がロータリー哲学の実践と知的探求を常に怠りなく続けることがあります。一般の人にロータリーを知っていますかと言いますと奉仕団体、奉仕クラブという返事が返って来ます。ロータリー運動というのは地域社会の良質な職業人の異業種の知恵を寄せ合う親睦団体というのが正しいと思います。毎回の例会に出席し親睦の中に切磋琢磨し親睦の心と奉仕の心を育んでいくのです。

ロータリーは一人ひとりの、会員の、心の光明が世を明るくすることを期待されています。

三浦綾子さんの言葉に「暗闇の中に一本の蠟燭の灯りでありたい」という言葉があります。一人ひとりの灯（トモシビ）の明るさ、思いやりの心が、その例会における切磋琢磨によって研鑽されることが期待されています。これがロータリー思想の柱なのです。

良質な徳は、劣悪な行為に対して数十倍の威力を持ち、例会の欠席がいかにロータリー運動の効率を阻害するかが明らかです。

古くは、ロータリーは一業種一人という、同業者を排除いたしました。ロータリーに選ばれたという事は同業者の代表でもあります。ロータリーへの実践と知的探求は信心より起こるべきもので、ロータリーへの信奉です。信奉と言うのは生活のよりどころとし、生活の中に生かして行く、ある意味、信仰と言ってもいいかもしれません。ロータリーと言うのは、その日その日の生活に仕事にまじめに全力投球し、人の道に外れた生き方、よこしまな考え方、邪道な商行為をせぬようとの道標なのです。真面目に生活し、一所世懸命働きなさいと言われているようです。自分に余裕があるのであれば、人のため世の人のために尽くし、奉仕をしましょうというのが、ロータリーの心なので、奉仕の理想とは他人に対する思いやり、献身これがロータリーの真髄のようです。ポールハリスは友愛と寛容が大切であると言っています。

シカゴの初期のロータリーでは世のため、人の為という考え方方は全くありません。一業一会員、同業者はいない、異業種間であり、お互いの取引をする者は原価の取引を義務付けました。しかし、矛盾がありました。ポールハリスのように弁護士の仕事の報酬に原価を決めるという基準、判断が困難でした。医者、宗教家、も同様かと思います。親戚付き合いなのだから、相互扶助、互恵的、背中の流しこは当然のことで、初期ロータリーの原則でした。この原価取引を義務付けたものですから、このせいか、どうか分かりませんが会員が急激に増

へ、その取引内容を例会ごとに会員に発表したのです。時間がかかりすぎて、時間がなくなり、どうしようもなくなったものであるから、弁理士ドナルド・カーターからの批判もあり、会員ばかりがうまいことをして、会員でない者に不公平であると、社会性にかけるのではと批判されまして、1912年にこの相互扶助の原価取引は止めようということで廃止になりました。シカゴクラブの初期のことです。

ロータリーの根底にある思想に、皆の職業が繁栄することこそ最高の功徳であると認識されていたからこそ取引の奨励があったと思うのです。ロータリーに入会するのに自分の利益のみを考えて入会するのではなく、受け入れられません。現在、時々耳にすることですがロータリアン同士の取引は禁じられているという人が居ますがそれは間違った解釈であると思います。ロータリー内部の地位を利用して威圧的に取引を強要することは、当然、禁じられています。適正価額、適正マージンで正当な取引をするようにとのことです。全ての人に対して、使う人の身になってモノを作り、買う人の身になってモノを売りなさい。タライに水を入れて自分の方に引けば水は他方にこぼれ、相手のほうに押すと自分の方に流れ落ちてきます。相手の身になって奉仕する。相手のことを考え、自分の儲けばかりを考えるなどという意味なのです。あなたは何のために仕事をするのですかと聞けば、多分、お金を儲けるためと答えると思います。しかし、お金を儲けよう儲けようとして、利益ばかり追う人は必ず大きく失敗する人が多いようです。専門職業の方達、お医者さん、お坊さんは、人のためにと言う意味合いが根本にあります。近年、ワールドワイドで一番、安くモノを調達し、価額破壊を起こし、自由経済の原則で悪用し、他を排除し寡占状態をもとめ、自分だけ儲けて生き残ろうとする傾向が見られます。我々は、近年のアメリカ発祥の世界経済不況の中で生きなければなりません。他を思いやる心、適正価額、適正マージンでの取引が奉仕の理念です。経営の神様といわれた松下幸之助は、利益なき商行為は犯罪であると言っています。

元来、ロータリーは親睦の中に相和し、異業種の知恵、自分の持っている技術、情報企業間の体験をお互いに交換しあい、助け合うのが主旨なのです。一業多会員（同業5人、会員の一割）の現状では難しくなっていると思うのですが、初期のロータリーにおいてはそんなやり方では駄目だといって知恵を出し合いで指導もし、銀行の支店長に対し、融資もさせて大繁盛させたと記述されています。おおいに商売が繁盛し億万長者が輩出したと記されています。この様子を見て、1910年頃から億万長者がロータリーに入ってくるようになったとも言われています。日本の初期のロータリーにはこれが日本に入りステータスシンボルとなって金持集団のロータリーになったと思います。この流れを受けて東京のロータリーは虚飾性の強いロータリーには見解の相違があったと思われます。金持ちであるとかないとか根本的に間違っています。それを原点に返して企業を安定的に作り上げる基礎になる心、人の道として切磋琢磨し、相互の親睦を実現するのがロータリーの運動の本来のところであることを忘れてはならないと思います。

現在、アメリカが震源地のサブムーライム問題に端を発した金融バブルは世界中の経済危機をまねき、世界同時株安という100年に一度の大不況に突入しました、我々は過去に起きたアメリカの1929-30年の大恐慌は誰も経験していないので想像も出来ないことなのですが、こ

の時にロータリアンは大恐慌を無難に生き抜き、ロータリー運動が隠然たる勢力を張るようになったようです。この職業奉仕の実践があったからこそと言われ、安穏無事にこの危機を乗り越えたと、ロータリーの評価は一層高まつたとも言われています。

話は違いますが、時の、大統領ルーズベルト（1933-1936）は経済復興の一端としてニュウディール政策というのを実施しています。失業保険、労働年金、寡婦と被扶養幼児に対する規定も含まれていました。この他に俗に世間に言われている。芸術家、絵描き、詩人、小説家、音楽家等、非生産性の人達に対して生活援助をしたとも言われています。そして販賣力、消費力を高めたと言うことです。日本では、今、デフレ傾向にあり金回りが悪く物が売れない、景気が悪く先の見通しが絶たない。本当に暗いことばかりです。心に活力をみなぎらせ、頑張りぬかなくてはなりません。夜の明けない朝はないのです、未来に夢を託し、人間の叡智を信じ、「ロータリーの未来はあならの手の中に」、最も良く自己研鑽に励む者には最大の功徳があり、自分の企業も栄え、その余徳は同業者を潤し、地域社会を豊かにしていく、ロータリーの真髄である職業奉仕の心で、頑張りたいと思います。

日本はこれから人類がまだ過って経験したことのない未曾有の少子高齢化社会に突入していくます。いろいろな面での変化に対応していく準備をしていく必要があります。心すべきことは、信念として、「自分の事業に関係する人達に、最も奉仕した人が、最も多く報いられる」という奉仕の理念が、シエルドンの標語の意味なのです。何に視点をおいてロータリー活動に、日常の業務を展開していくべきか、皆さんとともに悩み、苦しみ、真剣に考えて行きたいと思います。

私は商売上の最も好きな言葉に、神のごとく創造し、玉のごとく命令し、奴隸のごとく働く、というのがあります。

1、松下幸之助は苦しんで苦しみもがいでいると神が可哀想に想って、夢に出てきて神の暗示を与えてくれる、助けてくれるという意味です。七転八起苦しまなければ何も生まれないという意味です。2、玉のごとくとは自分の考えを従業員にいろいろな人に話しなさい、常にこうして欲しい、こうしなさいと云い続けなさいという意味です。時には強く命令をしなければいけない。3、奴隸のごとくとは、奴隸は怠けると打たれ飯抜きにされ、飢えます。死を意味します。二ノ宮金次郎は陰日ななく働く者以外認めなかったと記されています。

ガイカ・ワサキのビジネス革命ルール、サンバレーの開拓者アップル・コンピューターの創設者と思いますが、鳥のように食べ、象のように排泄せよハチドリは自分体重の50%は餅を食べます。鳥の餅のように情報を腹いっぱい取り続けなければならないのです。獲得した知識と情報を象の排泄物のように大量に吐き出さねばならない、このことは、自分の同僚や、時には競争相手とも情報や発見を分かち合うことを意味している。あなたが情報を公開すればするほど、人々から信頼が集まり、結局、互いに利益が得られるからである。

日本人は何故かマスクの着用には大して違和感は持たないようです。全てにおいて神経質と言われる位、過剰反応し完璧主義を求めるのが日本人の特性のような気が致します。外国人には異様な人達に見えるようです。

絶対に万に一つもあってはならない、一人の感染者も見逃さない、出させない。

狂犬病騒ぎの時にもそうであったが、諸外国から見ると滑稽なまでのリスク回避志向、病的なまでの潔癖主義と見えるようです。

だが、自分流に、ふと、考えるとこの完璧さが、神経質や細やかさが、日本人の特質と言えるのではないでしょうか、日本のモノづくりや品質管理の厳密さに繋がっているのではないか、プラザ合意の時分、自動車輸出で日米の貿易摩擦が激しかった頃に、米国が日本に習って、部品の品質管理に力を入れていたが、どうしても不良品が数千個に一個出ます。日本の部品は百万個に一個出るかでないかの精度なのです。この日本人の滑稽なマスク姿も、優れたモノづくりの表れかと思えば少しは救われます。



■会長報告

清水 茂彰 会長
みなさん今晩は!本日はRI第2500地区ガバナー山本信男様をお迎えしての公式訪問例会になります。

さて、8月21日（金）～23日（日）まで、エコロジーパークと大平原ホテルを利用してのライラセミナーが開催されました。早くから、実行委員会を立ち上げ準備をしてまいりましたので、研修内容、運営含め評判は良かったようです。ホストクラブとして、使命を果たしていただきました皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。この間のガバナーは、旭川と帯広を行ったり来たり、そして公式訪問と考えられないほどの忙しさで、知力、体力、気力とも充実していかなければ到底なし得ない事と深く尊敬する次第です。帯広ロータリークラブの方針が、RI第2500地区、クラブと一体となった方向性を求めながらも内部中心の「修練」というテーマを掲げてまいりました。その様な中でのホストクラブの役割が担当した皆様の「修練」の場でもあったのかなかと思います。

■会務報告

(1) 帯広西RC、夜間移動例会開催のご案内

日 時 平成21年8月27日（木）午後6時30分
場 所 北の屋台

(2) 帯広東RC、移動家族例会開催のご案内

日 時 平成21年8月30日（日）午前9時
場 所 幕別町内依田 焼肉ガーデン周辺
※尚、9月1日（火）の繰上げ例会と致します。

(3) 帯広南RC、夜間例会開催のご案内

日 時 平成21年8月31日（月）午後6時30分
場 所 北海道ホテル

渡辺喜代美幹事

(1) 帯広西RC、夜間移動例会開催のご案内

日 時 平成21年8月27日（木）午後6時30分
場 所 北の屋台

(2) 帯広東RC、移動家族例会開催のご案内

日 時 平成21年8月30日（日）午前9時
場 所 幕別町内依田 焼肉ガーデン周辺
※尚、9月1日（火）の繰上げ例会と致します。

(3) 帯広南RC、夜間例会開催のご案内

日 時 平成21年8月31日（月）午後6時30分
場 所 北海道ホテル

■新会員紹介

池田 雄一君 紹介
推薦者 野村 文吾 会員

会員増強委員会

茨木 雅敏 様

■第2500地区第6分区ガバナー補佐

GSEに関する報告
9月1日から約1ヶ月間、インドネシアより5名のGESがやってきます。
9月21日から26日まで帯広の5クラブの担当となります。
ご協力の方をよろしくお願いします。

■委員会報告

・ニコニコ献金

親睦活動委員会

国枝 千秋 会員

新入会員池田さんを紹介させていただきます。

野村 文吾 会員

本日推薦させていただいた、ロゴスホームの池田雄一社長が入会致します。何とぞよろしくお願い申し上げます。

池田 雄一 会員

この度は歴史と伝統のある帯広ロータリークラブに入会を認めていただきありがとうございます。精一杯活動させていただきますので、よろしくお願いします。

小田 剛 会員

ライラセミナー三日間無事終了することが出来ました。帯広ロータリークラブ会員全員のご協力に感謝致します。

真鍋 智紀 会員

無事皆様のご協力によりライラセミナー修了致しました。ありがとうございます!

中田 隆三 会員

連続十回の第五回目で半分です。

■次週プログラム予定

9月2日 「会員卓話」 (プログラム 委員会)



例会日／水曜日 12:30～13:30 例会会場／ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創立／昭和10年3月15日 ●認証番号／3820 ●戦後再開／昭和25年12月19日

事務局／帯広市西3条南9丁目 経済センタービル4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行／クラブ広報 ●委員長／佐藤 真康・倉野 賢・島田 哲男・進藤 敦史・園尾 真一

竹川 博之・梅安 雅満・薦井 秀則・中島 一晃・新田 潔

●ホームページアドレス／<http://www.obihiro-rc.co.jp>

↑携帯サイトが
できました。
バーコードリーダーで読み込む
事ができます。

